

人間学塾・中之島

— 第13期 塾生募集案内 —

- 塾 是
- 森 信三先生を始めとした先哲に学ぶ。
 - 日常生活の細事を軽んぜず、徳行に努める。
 - 心願以て万事の源と為し、世界の手本となる人間塾を創る。



当塾の前身は「天分塾」にあり、森信三先生の高弟、寺田一清先生のご指導のもとに新たに開塾した。源流は、江戸期大坂にて幾多の人材を輩出した「適塾」「懷徳堂」「心学講舎」などにもある。

三大綱領

◇ 念々志学

— 生涯学習を
目指しましょう

◇ 念々心願

— 一歩貢献を
念じましょう

◇ 念々感謝

— 師恩友益に
目覚めましょう

三つの誓い

一つでいい	一つがいい	小さな一つを	やりつづけよう	[行持]
一つでいい	一つがいい	小さな一つの	願いをもとう	[心願]
一つでいい	一つがいい	小さな一つの	実を結ぼう	[結実]

ああ 中之島

作詞 寺田一清
作曲 小川けい子

(一) 名も高き 水の都の

なにわの地 ふかき伝統
うけつぎし 人間学塾
この地この時 ああ中之島

(二) 願いこめ この日の本の

再生を 心に秘めて
努めんや 心願達成
共に手をとり ああ中之島

(三) 天仰ぎ 地にひれ伏して

願わくば 師恩の光り
しみじみと 念々感謝
この学び舎に ああ中之島
この学び舎に ああ中之島

代表 中川 千都子
副代表 古田 修平
副代表 松本 学
世話人 加藤 昌夫
近藤 宏枝
西村 俊幸

山路 直美
福本 浩之
柴原 啓司
嶋田 泉
清水 正博
細川 三郎

顧問

<http://www.nnakanosima.org>

人間学塾・中之島



第13期 開講日程 & 講師紹介

2024年
9月14日 

入塾式 / 入塾宣言・歓迎の宴

10月19日 
※第3土曜日

【講師】石川 真理子（作家）
【テーマ】明恵上人と北条泰時～武士の道に慈悲を説いた人～



東京都生まれ。祖父方が仙台藩士、祖母方が米沢藩士という武家の家系に生まれ、明治生まれの祖母から武家に伝わる薫陶を受ける。文化女子大（現・文化学園大学）卒業後、大手出版社の編集プロダクション勤務。独立後は広告・雑誌・書籍における文筆活動の他、出版プロデュースを手がける一方で、武士道や武家の生活文化を独自に学び、忘れられた「婦道」について執筆やセミナーを通じて啓蒙活動を行う。著書『女子の武士道』『女子の教養』他多数。

11月9日 

【講師】今野 華都子（『古事記』に日本の心を学ぶ華都子塾主宰）
【テーマ】人は愛され赦され信じられて人になり愛を実践して生きていく



宮城県生まれ。「古事記」に日本の心を学ぶ華都子塾主宰。専業主婦からエステの世界に飛び込み、2004年、世界110ヶ国の頂点に立つ最優秀グランプリを受賞、世界一のエステティシヤンの称号を得る。その後、エステサロンの経営の他、経営不振に陥ったリゾートホテルの立て直しを成し遂げ、技術も経営もすべては「人創り」からとの理念を提唱。ライフワークとして2011年から始めた「華都子塾」において古事記を通して日本人の心と明確な判断基準を伝えている。著書『はじめて読む人の「古事記」』『顔を洗うこと 心を洗うこと』他多数。

12月21日 
※第3土曜日

【講師】上甲 晃（志ネットワーク代表、松下政経塾元塾頭）
【テーマ】我が人生の転機

常任講師



昭和16年大阪市生まれ。昭和41年松下電器産業（株）入社。昭和56年松下政経塾に出向。平成8年4月松下電器産業（株）を退職。同年5月（有）志ネットワーク社を設立。平成9年4月「青年塾」を創設。令和5年5月、25期生の出発式をもって青年塾第一線を終え、現在第二幕実践編を目指す。『志の持ち参』『松下幸之助の教訓』など著書多数。

2025年
1月11日 

【講師】木南 一志（株新宮運送 代表取締役）
【テーマ】益はなくとも意味はある

常任講師



1959年兵庫県生まれ。株新宮運送代表取締役。『S-DEC運動』という、4,000日間無事故無違反を推進する循環型の運動を実施。「事故が起きても仕方がない」という考えを壊し、社員の自発的な努力の必要性を促している。本物と呼ばれるような企業を目指して、柔軟なスタンスで事業を推し進めている。

2月8日 

【講師】横田 南嶺（臨済宗円覚寺派 管長）
【テーマ】禅の教えに学ぶ

常任講師



1964年和歌山県生まれ。臨済宗円覚寺派管長。筑波大学卒。在学中に得度し、卒業と同時に京都建仁寺僧堂、1991年より円覚寺僧堂で修行、円覚寺足立大進老師の法嗣となる。1999年円覚寺僧堂師家に就任。2010年臨済宗円覚寺派管長に就任。2017年花園大学総長に就任。ラジオや講演会など出演多数。著書『祈りの延命十句観音経』『十牛図に学ぶ』など多数。

3月15日 
※第3土曜日

【講師】執行 草舟（実業家・著述家・歌人・生命論研究者）
【テーマ】魂を立てる菌食思想

常任講師



昭和25年東京都生まれ。立教大学卒。著述家、実業家。生命の燃焼を軸とした生き方を実践・提唱している生命論研究者。また、独自の美術事業を展開しており、執行草舟コレクション主宰、戸嶋靖昌記念館館長を務める。著書『生くる』『友よ』『人生のロゴス』『日本の美学』『超葉隠論』他多数。

4月12日 

【講師】鍵山 幸一郎（株幸栄企画代表取締役、「朴の森」代表）
【テーマ】父・鍵山秀三郎より学んだ、後世に伝えたいこと



昭和35年生まれ。幸栄企画（株）代表取締役。山口県「朴の森」代表。昭和59年米国ミネソタ大学卒業後、企業に就職。その後平成2年株式会社ローヤル（現・イエローハット）入社。平成16年同社代表取締役社長就任、平成20年社長退任後、平成22年まで特別顧問を務める。現在、京都市町家再生プロジェクトや、山口市木造幼稚園運営など活動を広げている。

4月13日 

先哲の地を訪う

5月10日 

【講師】白駒 妃登美（株ことほぎ代表）
【テーマ】成長から永続へ…今こそ意識チェンジのとき～SDGsのヒントは江戸時代にあった！～

常任講師



埼玉県生まれ。福岡市在住。幼い頃より歴史や伝記の本を読み、福沢諭吉に憧れ、慶應義塾大学に進学。卒業後、大手航空会社に入社し、国際線に勤務。その後、大病を患う。命と向き合い、歴史上の偉人の生き方を改めて丁寧に紐解くなかで、かつての日本人が生きていた「今を受け入れ、この瞬間に最善を尽くし、天命に運ばれていく」という天命追求型の生き方にシフトする。生き方を変えたことで奇跡的に病状が快復。2012年（株）ことほぎを設立し、日本の歴史は「志」のリレーであり、報恩感謝の歴史であることを伝える講演活動を本格的に開始する。著書『人生に悩んだら「日本史」に聞こうー幸せの種は歴史の中にある』他多数。

6月14日 

【講師】岩崎 一郎（脳科学者・医学博士）
【テーマ】利他の心が脳を活性化させる



国際コミュニケーション・トレーニング（株）代表取締役。京都大学を卒業後、25年以上にわたり、ノースウェスタン大学・脳神経科学研究所など、アメリカを中心に世界最先端の脳科学を研究してきた日本を代表する脳科学者。著書『科学的に幸せになれる脳磨き』『なぜ稲盛和夫の経営哲学は、人を動かすのか？』『ピンチに強い脳の鍛え方』『何をやっても続かないのは、脳がダメな自分を記憶しているからだ』『誰とでも仲良くなれる人の聞き方・話し方』他多数。

7月12日 

【講師】野本 三吉（教育学者・評論家）
【テーマ】出会いの人間学



1941年東京都生まれ。沖縄大学名誉教授。横浜国立大学卒業後、5年間小学校教諭。1972年から横浜市役所職員となり、寿生活館の相談員、児童相談所の児童福祉司（ソーシャルワーカー）を務める。1991年、横浜市立大学国際文化学部助教授（その後教授）となり、2002年沖縄大学文学部福祉文化学科教授に就任。2010年、沖縄大学学長に就任。学長退任後はかつて職員として活動していた横浜市に戻り、中区寿町で街の歴史をまとめる活動に努めている。20代から30代の時期の森信三先生との出会いは、その後の生き方に大きな影響を与えた。著書『不可視のコミュニ』他多数。

8月9日 

卒塾式 / 塾生表彰・記念品贈呈・門出の宴

開講日・会場・その他行事

◆開講日
毎月 第2土曜日
※2024年10月、12月、2025年3月は第3土曜日
13:00～17:00（終了予定）

◆研修会場
大阪大学中之島センター
〒530-0005
大阪府大阪市北区中之島4丁目3-53
TEL:06-6444-2100

◆宿泊研修
山口県朴の森、松下村塾（4/12～4/13）

◆塾生講話／読書会

※やむを得ない事情により、会場・日程・講師及び内容が変更になる場合があります。

年間受講費

78,000円

第12期からの継続

68,000円

※入塾申込書受付後、事務局より受講費のお支払いについてご案内いたします。

その他費用

◆宿泊研修<4月> 1泊2日（実費）

◆懇親会開催時（実費）

人間学塾・中之島 事務局

〒567-0861 茨木市東奈良2-7-10
「人間学塾・中之島」 古田修平 内
TEL・FAX: 072 - 635 - 3590
mail: shfuruta5228@gmail.com
携帯: 070 - 6500 - 4608

【振込先】
三井住友銀行(0009) / 河内長野支店(164)
普通口座: 1560095
口座名義: ニンゲンガクジュクナカノシマ